

春風駘蕩



市川中HP

レベルの高い合唱発表会

▼11月22日(火)合唱発表会を行いました。ここ数年はコロナの関係で、グラウンドで実施してきましたが、今年度は、全校合唱をせずに学年合唱のみとし、換気等の感染症対策に万全を期し体育館で行いました。▼この日に向け、青洲高校音楽部の合唱を聴く機会を設けたり、実行委員が中心となって、放課後練習をしたりしてきました。▼発表後、1年生の後藤田宗助さんは「楽しく歌えた。2・3年生はハーモニーがとてもきれいだった。」2年生の村松沙優は「1回1回の練習を大切にし、学年で協力して本番を迎えることができた。」3年生の村松葉さんは、1・2年生の発表を称えた上で「このメンバーでの最後の発表だという思いを込めて歌った。」と感想を述べてくれました。▼また、特別ゲストの「落合節子先生」からは、



1年生に対しては「力強い歌声が会場いっぱいに広がりレベルの高い合唱でした。」2年生に対しては「男女のバランスがよく、曲想の研究もしてあり豊かでスケールの大きな演奏でした。」3年生に対しては「高い技術でハーモニーも正確で美しかった。レベルの高さに感動しました。」という講評をいただきました。▼また、落合先生は「人間は感動を受けることで成長する。大切なことは感動をあこがれにして挑戦していくことである。」「集中した良い空気感があり、市川中のすごさを実感した。選曲も態度も技術もすばらしい。この伝統を繋げていってほしい。」というメッセージが贈られました。



生活参観・授業交流

▼生活参観が11月14日(月)～18日(金)の5日間行われました。この期間中、延べ69名の保護者や民生児童委員の方が来校してくれました。▼またこの期間は、先生達も校内研究の一環で、互いの授業を見合い、授業改善につなげるための授業交流期間でもあり、ICT機器の有効活用や小集団を活用しての対話的・協働的な授業が各教科で展開されました。▼さらに今回は、1年で塩澤先生が、2年で雨宮先生が、3年で小林悠希先生が道徳の授業を公開し、授業後に学習会をもつなどして、研究を深めることができました。

- ・家では見られない子供の行動や先生や友達との絡み等が見られてよかったです。
- ・すれ違う生徒の皆さんが自分から挨拶をしてくれてとても感心しました。
- ・生徒が集中して授業に取り組んでいました。とても楽しそうに受けていて安心しました。

学家地・花植え作業

▼11月12日(土)、「学校・家庭・地域連絡協議会」の環境整備部が、市川三郷病院とケアセンター等の花壇にパンジーなどの花を植えました。▼この活動は平成5年から毎年行っている活動で、今回は、部員の他に、シニアクラブや社協の方、中学生ボランティア等、総勢60名が参加して、互いに交流しながら作業を行いました。▼本校からは部活動の関係で例年3年生が中心となって参加していますが、今年は32名の生徒の参加があり、花植えだけでなく、市川大門駅前や病院の駐車場の清掃活動も行いました。

